

ナイガイ「ジルスチュアート」を導入 半期で1.5億円計画

ナイガイは6月から店頭展開が始まる16初秋物から「ジルスチュアート」のレッグウェアの展開を始める。タイツ、ソックスのほか、プレーンパンストも展開し、16秋冬は半年で1億5000万円の販売を計画する。

ターゲットは30歳前後の若い女性で、まずは百貨店からスタートし、将来的には専門店での展開も視野に入れる。6～10月



「ジルスチュアート」

デリバリーの初秋企画はパンスト・タイツで29型、ソックスで29型をそろえる。サンエー・インターナショナルが展開するライトフェミニンな洋服にコーディネートできるようなシンプルなデザインを採用したのが特徴で、上質なプレーンパンストやさのげないワンポイントの柄物のほか、後半はパルキーな縮混タイツなども展開する。

価格はソックスタイプ700円、パンスト・タイ

ツ500～3300円、ソックス1000～2600円。全商品が日本製プレーンパンストまで展開する。フェイスブランドの導入は久しぶりとなる。今後、主力ブランドの一つとして展開していく考えで、日本市場だけでなく、中国や台湾、香港など海外でも展開していく。